

任期制自衛官の声



Seichi Yamamoto
山本 靖智 様

Area Manager

勤務地：東京江東DS

航空自衛隊にて任期満了退職

Q 現在、どんなお仕事をされていますか？

2022年4月にAmazonに入社し、シフトアシスタントとして、配送拠点であるデリバリーステーションで出荷工程管理をしていました。今年の4月に昇進し、現在はエリアマネージャーです。エリアマネージャーは、管理する領域が広がりますが、その広範な領域を統括し指揮する立場です。シフトアシスタント時代は、新たに入社した社員の指導や、備品在庫管理、各工程改善、シール貼付機械の導入・増設などを担当しました。

Q 自衛隊の経験が生かされていることは何でしょうか？

「リーダーシップ」「チャレンジ精神」だと思います。Amazonでは、皆に一律チャンスが与えられていて、「失敗してもいいから、まずアクションを起こしましょう」というカルチャーがあります。そのようなチャンスを与えられているということは、認められて期待されていると思うので、いい意味で自衛隊とのギャップがあります。例えば、物を調達する際には各個人のアイデアがそのまま通るなど、ある程度のことは任せられています。チャレンジしたいと思ったらチャレンジできる環境であり、自分の影響が直接的に結果として見えるところも楽しいです。私がやりがいを感じるのは、契約社員や派遣社員の方々からの依頼に対応した際に、「あれ良かったよ」と言われることです。非常に嬉しいですし、何より、自分のやりたいことを自らのアイデアを主軸に実践でできることが一番楽しいです。やりたいことをやって、失敗したとしても、「次は」と、また別の改善を見つけて挑戦する。それがダメでも、また改善して修正する。最終的にいいものになった時に、達成感や評価につながります。

Q 今後退職を迎える現役自衛官へ何かアドバイスはありますか？

自衛隊員の方は、就職援護を使えるという大きな強みがあります。私は自衛隊を辞めるか迷っていた時期があり、Amazonの採用試験を受けるかどうか迷っていました。その時にいいアドバイザーさんに出会い、他の方よりも出足が遅れてしまったところがあったのですが、就職援護を使えたことにより、結果ここまで来ることができました。私は沖縄の部隊でしたが、東京での合同企業説明会に参加しました。そして今は東京で楽しく働いています。まだ、就職先など具体的なイメージが決まっていない時期であっても、まず就職援護を使ってもいいんじゃないかということ、自分の経験から是非皆さんにお伝えしたいです。

